



Kazuyoshi Akiyama

Conductor



HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

“情熱” Passion

広島交響楽団

第345回定期演奏会

2015 1.23 金

18:45開演(17:45開場)
Fri Jan 23 2015 Start 18:45(Open 17:45)

広島文化学園HBGホール
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall
〒730-8787 広島市中区加古町3-3

ブラームス交響曲チクルス IV
被爆70年HIROSHIMAプレ公演

自由と平和

オネゲル:

交響曲第3番H.186「典礼風」

Honegger: Symphony No.3 H.186 "Liturgique"

ブラームス:

交響曲第3番へ長調Op.90

Brahms: Symphony No.3 in F major Op.90




Orchestra

〈指揮〉秋山 和慶

チケット(税込/全席指定):S席5,200円・A席4,700円・B席4,200円・学生券1,500円(学生券は広響事務局のみで取り扱い)
エディオン広島本店・福屋八丁堀本店プレイガイド・福屋広島駅前店チケットサロン・アルパーク天満屋チケットサロン・広島アーツ楽器
ローソンチケット(Lコード:69286)・チケットぴあ(Pコード:219-732)・中国新聞社読者広報部・中国新聞販売所(取り寄せ)・広響事務局にて販売
チケット発売日:一般プレイガイド 2014年11月23日(日) / 広響事務局 2014年11月25日(火)

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。 ※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。
※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

主 催 / 公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

助 成 /  文化庁文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)

公益財団法人アフィニス文化財団  AFFINIS
ÉTIQUETTE

プレミアム協賛 /  セントラルシティ  西広島開発株式会社

後 援 / 広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、テレビ新広島、
広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、広島リビング新聞社

お問い合わせ

広響事務局 TEL : 082-532-3080 E-mail : info@hirokyo.or.jp
中国新聞企画サービス TEL : 082-236-2230

広響公式ホームページ ▶



ブラームス交響曲チクルス IV 被爆70年HIROSHIMAプレ公演

自由と平和



HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

“情熱” Passion

ブラームス交響曲チクルス最終回は、全てを捨ててまで自由を求めた、
ブラームスのメッセージとしての第3番で締めくくります。

前半は同じ第3番でも秋山の真骨頂といえる作曲家、オネゲルの「典礼風」とのカップリング。
オネゲルの「人類の平和への願い」が込められた作品に秋山×広響が情熱の息吹を注ぎます。



指揮

秋山 和慶

Kazuyoshi Akiyama

Conductor

1941年生まれ。故斎藤秀雄のもとで指揮法を修め、1963年に桐朋学園大学音楽学部を卒業。1964年2月に東京交響楽団を指揮してデビューののち同団の音楽監督・常任指揮者を40年間にわたり務める。その間、トロント交響楽団の副指揮者、アメリカ交響楽団音楽監督、バンクーバー交響楽団音楽監督（現在桂冠指揮者）、シラキウス交響楽団音楽監督を歴任。サンフランシスコ交響楽団、クリーヴランド管弦楽団、ロサンゼルス・フィルハーモニック、フィラデルフィア管弦楽団、ニューヨーク・フィルハーモニック、ボストン交響楽団、シカゴ交響楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、NDR北ドイツ放送交響楽団、ケルン放送交響楽団、スイス・ロマン管弦楽団、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団などに客演している。

1991年東京交響楽団創立45周年記念ワールドツアーでは全公演を指揮して大成功をおさめ1994年には東京交響楽団第400回定期演奏会を記念したシェーンベルクの歌劇「モーゼとアロン」（演奏会形式）を指揮、各紙から絶賛を博し同年音楽界最大の話題となった。また同公演のCDは各レコード誌より国内外で高く評価された。ふたたび1996年東響創立50周年記念ヨーロッパ公演を指揮して同公演を成功に導き、2001年には東京交響楽団創立55周年トルコ・イタリア公演を指揮し各地で好評を博した。1997年にシェーンベルク：ヤコブの梯子、ヤナーチェクの歌劇「利口な女狐の物語」（舞台上演形式）、2000年ラッヘンマン：歌劇「マッチ売りの少女」（演奏会形式・日本初演）、ヤナーチェク：歌劇「カーチャ・カヴァノヴァー」（原語による日本初演）、2003年にはジョン・アダムズ：「エル・ニーニョ」（日本初演）を取り上げるなど常に新たな挑戦を続けている。

これまでに第6回サントリー音楽賞（1975年）、芸術選奨文部大臣賞（1995年）、大阪府民劇場賞（1989年）、大阪芸術賞（1991年）、第36回川崎市文化賞（2007年）、広島市民賞（2008年）、第71回中国文化賞（2014年）をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞（1994年）、第8回京都音楽賞大賞（1993年）、モービル音楽賞（1996年）、第29回サントリー音楽賞（1997年）を受賞。2001年11月に紫綬褒章、2011年6月には旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出された。

現在、広島交響楽団音楽監督／常任指揮者、東京交響楽団桂冠指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団アーティストック・ディレクター／プリンシパル・コンダクターを務めている。

次回定期演奏会 2015 2.27 金 第346回定期演奏会

広島文化学園HBGホール
18:45開演（17:45開場）

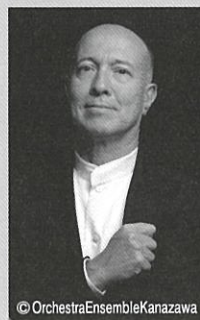
パリで紡ぐ印象の旅

三善晃：樹上にて（1993年改訂版）

ブーランク：2台のピアノのための協奏曲二短調

ハイドン：交響曲第87番イ長調Hob.I-87

ブーランクは言わずと知れたパリジャン。三善晃はパリ高等音楽院に留学し、フランス音楽に傾倒した日本を代表する作曲家。ハイドンはというと…パリの新設楽団からの依頼を受け紡いだ6連作の「パリ交響曲」から、今回演奏する第87番は最も喜びと生命力にあふれた秀作です。ソリストに姉妹で活躍する児玉麻里と児玉桃。大病からの復帰により、情熱に燃える井上道義を迎え、多彩極まる作品をお楽しみいただきます。



〈指揮〉井上 道義



〈ピアノ〉児玉 麻里



〈ピアノ〉児玉 桃